

旭川駐屯地モニター一部隊見学 北部方面隊戦車射撃競技会研修 令和3年12月10日（金）

旭川駐屯地モニターは、北海道大演習場で実施された北部方面隊戦車射撃競技会を研修しました。現地では第7師団の勤務員の方の説明に加えて、旭川駐屯地司令から、ご自身が戦車連隊長の時に優勝したお話しや、射撃競技会のために北海道中の戦車部隊が集まっていること、発射するリズムで上手かどうか分かること、風の読み方、速度や正確性で点数がつくことなど沢山のことを教えて頂きました。

駐屯地モニターの方からは「重そうですが、スピードはどれくらい出るんですか？」、「中には何人乗っているんですか？」など、次から次へと質問があり関心の高さが伺えました。

最後に駐屯地司令から、「戦車射撃競技会を見たことを周りにも周知・宣伝して、自衛隊への理解を深め、旭川駐屯地はもとより自衛隊への関心を高める協力をして頂きたい。」の声掛けに旭川駐屯地モニターの方々は頷いていました。迫力のある戦車射撃見学を終えた旭川駐屯地モニターの方からは感動の声が相次ぎ、「自衛隊の能力は凄いです。隊員の皆さんの取り組む姿勢も尊敬します。これからも自衛隊を応援します。」などの声を頂きました。

第7師団の勤務員の方々の細やか気遣いや分かりやすい説明に感謝しながら帰路につきました。



篠村駐屯地司令と記念写真を撮る駐屯地モニターの方々

戦車の射撃は、ドーンと体に響きます！



駐屯地モニターの方々から駐屯地司令への質問タイム

発射後の「クリアー」の声は目標撃破



準備して下さった双眼鏡で見学。耳栓もしています。

「見学できて嬉しい！来て良かったです。」



写真サークルに入られているモニターさん。迫力ある写真を撮られていました。

駐屯地モニターの方々です。

広報幹部とともに記念撮影